

日 時	令和5年11月24日(金) 13:40～15:30
学 校 名	壬生町立南犬飼中学校
対 象	1年生 171名
講 師	田村 晃 氏 (株式会社アイディ 代表取締役) 名村 史絵 氏 (三信電工株式会社 代表取締役) 橋本 恵美 氏 (栃木小松フォークリフト株式会社 代表取締役会長) 羽石 和樹 氏 (株式会社ローラン 代表取締役社長) 林 明夫 氏 (株式会社開倫塾 代表取締役社長)
内 容	<p>これから自分の進路について考え始める中学1年生に対して、「職業人との交流」というテーマで授業を行った。生徒達は自分が興味のある業種を2つ選び、2名の講師の話聞いた。</p> <p>田村氏は、自社の仕事が依頼を受けてものを作る仕事であるため、お客様に喜んでもらうことが自分の喜びになり、それにより「もっといいものを作ろう」と思う事で進化・成長できる、と話していた。</p> <p>名村氏は、「なぜ仕事をするのか?」と問いかけ、「誰かの役に立つことが自分の喜びになる」ということを伝え、仕事の意義を生徒達に考えさせていた。</p> <p>橋本氏は、「経営者の仕事とは、社員を通じて自分の夢を叶え、お客様の問題解決と明るい未来を創ること」と話し、あまり触れたことのない経営者の目線から、仕事について考えることができた。</p> <p>羽石氏からは、自社の仕事は縁の下の力持ちで、目立つことは少ないが、世の中に貢献できている。それが誇りだと話し、目立つ仕事だけが良い仕事ではないと考えることができた。</p> <p>林氏は、生徒自身が興味のある仕事と、その仕事の「お客様」をワークシートに書かせることで、どんな仕事にもお客様がいて、どんな仕事も人の役に立つということを分かりやすく伝えていた。</p> <p>多くの生徒は、将来の夢を持っており、どの講話も真剣に話を聞いていた。今回の講話を聞いて、自分の夢に向かってより一層努力しようと思ったことだろう。</p>



